

モニタリング情報に基づく情報整理・共有例

共有例① 自治体別農業被害額等の推移

共有例② 簡易チェックシートによる天然林へのエゾシカの影響評価

(北海道森林管理局)

共有例③ 阿寒摩周国立公園における主なエゾシカ被害状況

共有例④ 阿寒摩周国立公園における主なエゾシカ被害状況（樹皮はぎ）

(NPO 法人 EnVision 環境保全事務所)

共有例⑤ 阿寒摩周国立公園におけるエゾシカ対策状況（狩猟・許可捕獲）

共有例⑥ 阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ対策状況

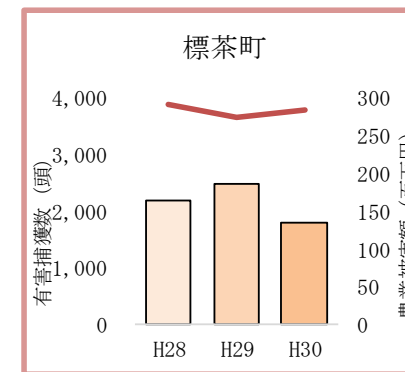
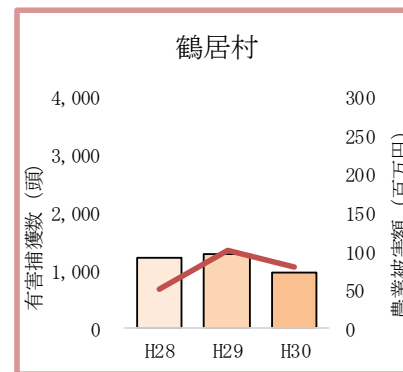
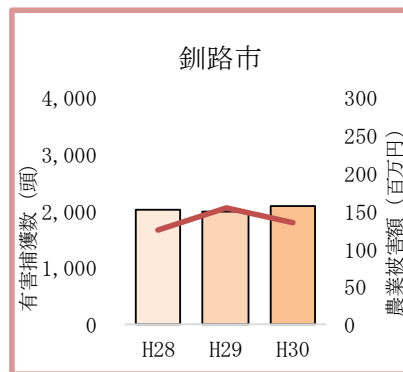
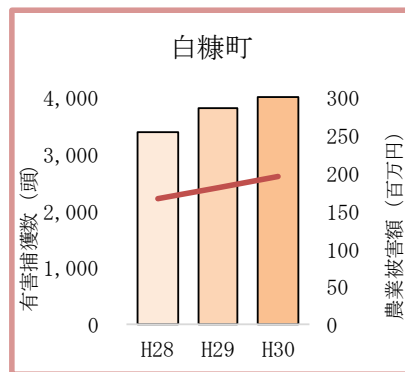
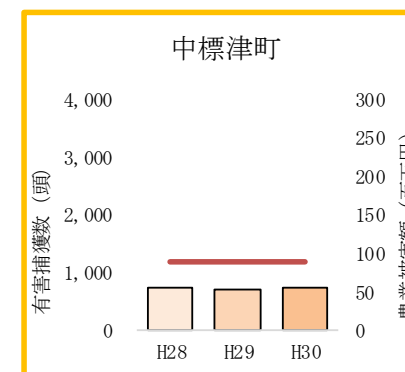
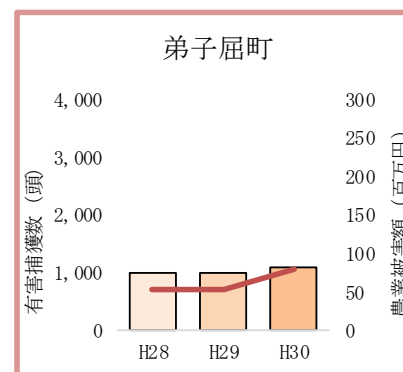
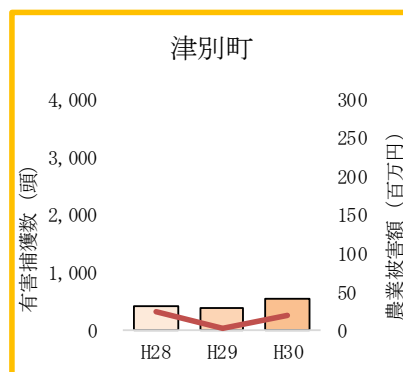
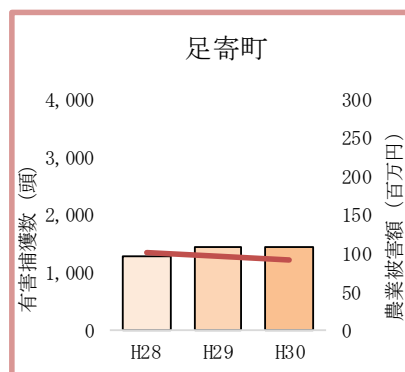
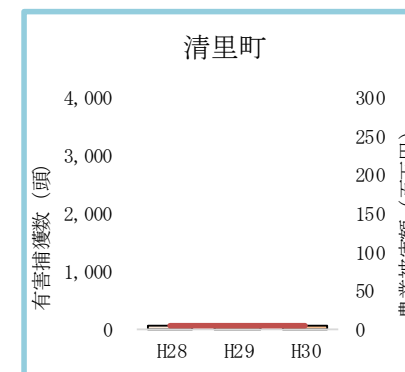
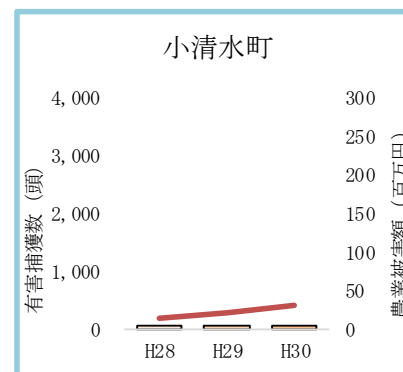
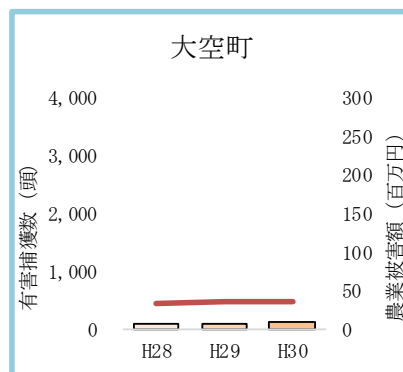
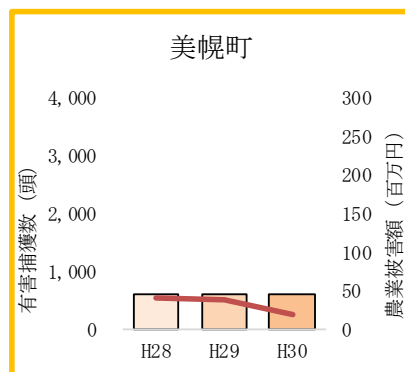
(わな捕獲)

共有例⑦ 阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ生息状況

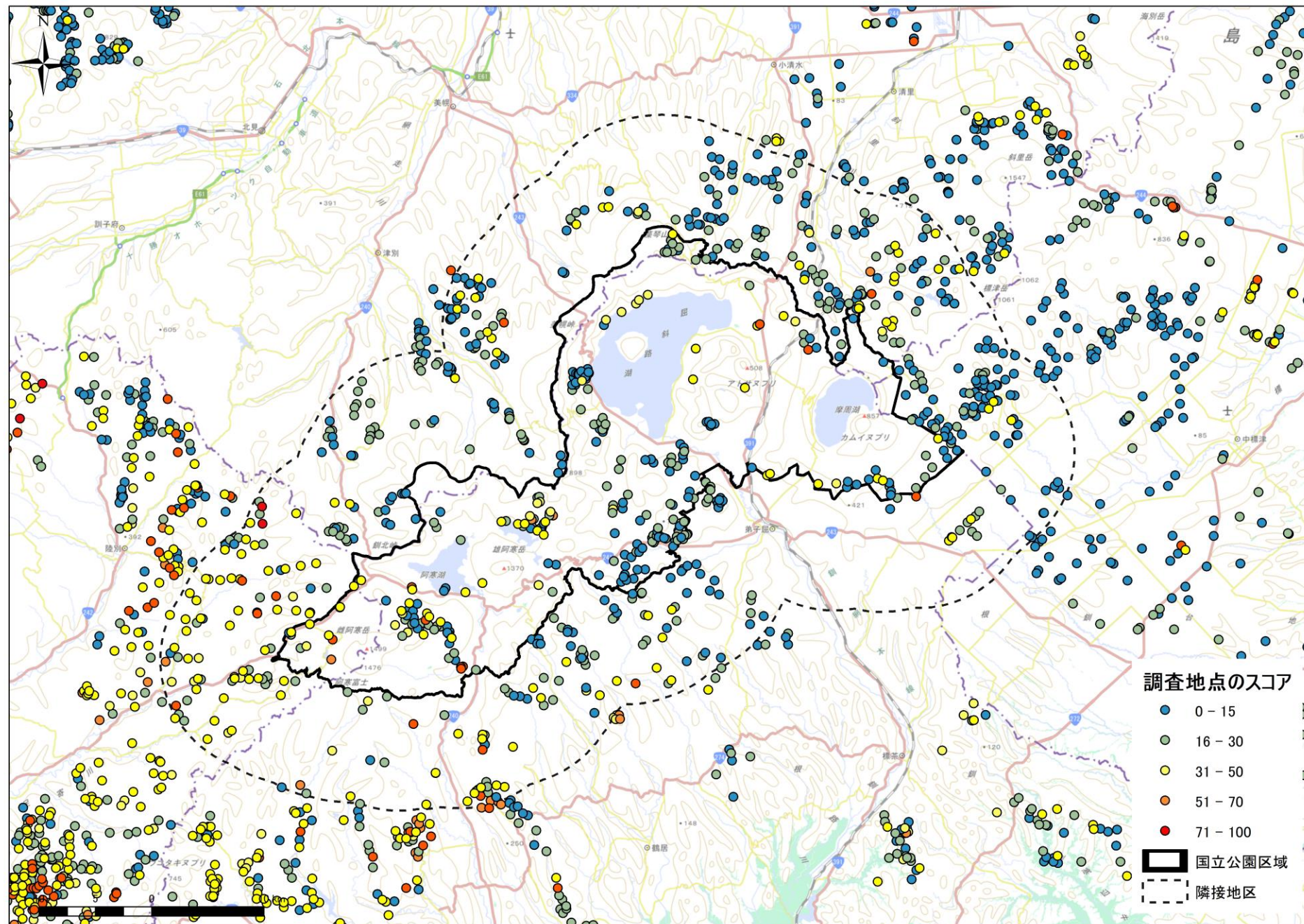
共有例⑧ 阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ生息状況（広域）

共有例⑨ 阿寒摩周国立公園におけるエゾシカ対策状況（防鹿柵）

自治体別農業被害額・有害捕獲数

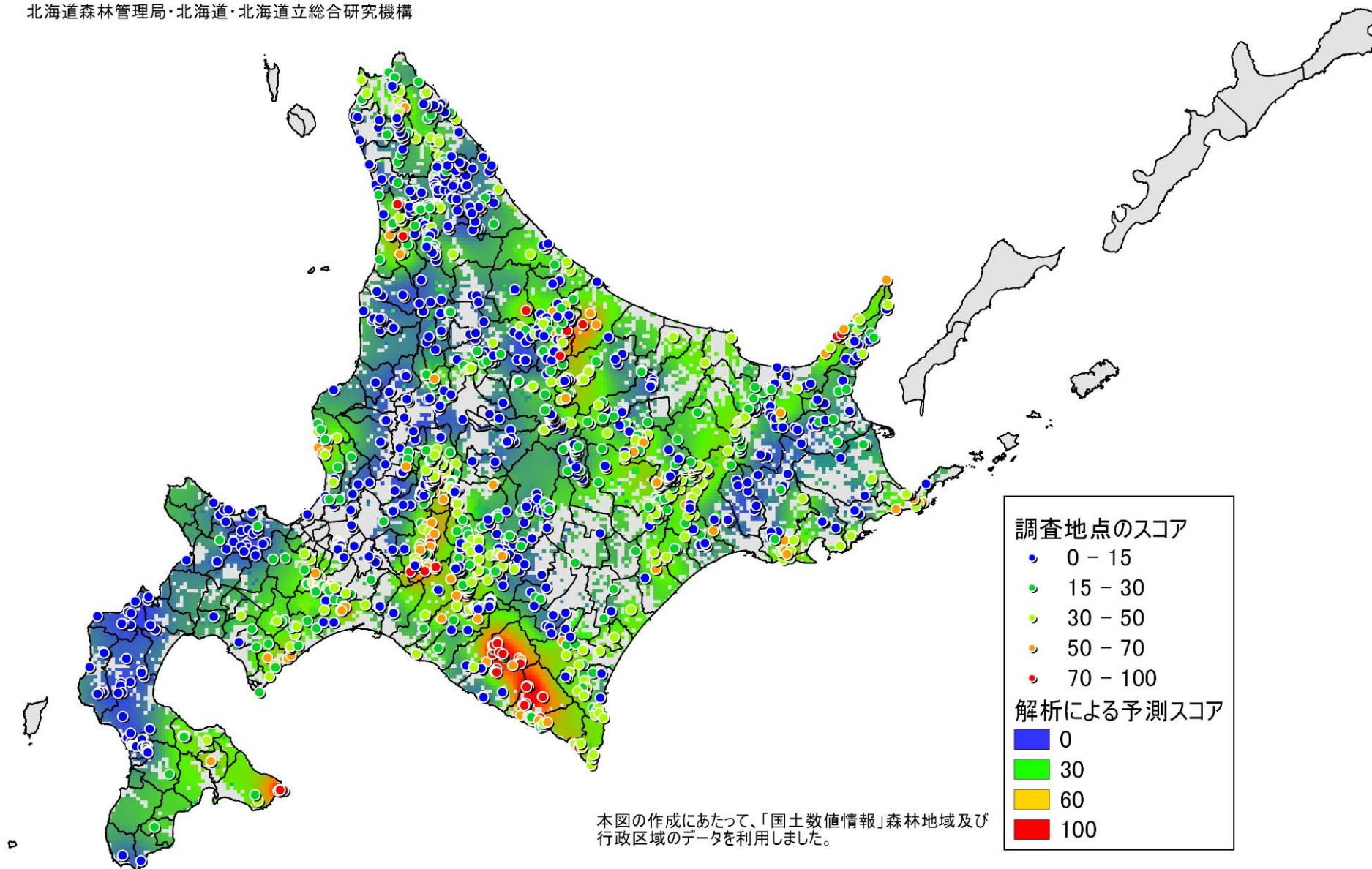


出典：各市町村担当者からの聞き取りによる



簡易チェックシートによる天然林へのエゾシカの影響評価（2019年）

北海道森林管理局・北海道・北海道立総合研究機構



[ホーム](#) > [組織](#) > [保護グループ](#) > 簡易チェックシートによる天然林へのシカの影響評価

簡易チェックシートによる天然林へのエゾシカの影響評価

北海道森林管理局「[エゾシカの立木食害等が天然更新等に与える影響調査](#)」において、2014年度に実施された簡易チェックシートによる調査の結果に基づき、エゾシカの影響を点数化しました。

林道から一步林内に入って周囲を観察し、つぎの項目について、あてはまる選択肢をチェックしてください。

[計算]ボタンをクリックすると、点数が表示されます。

樹皮剥ぎ	☐ 新しい被害木がある ☐ 新しい被害木はないが、古い被害木がある ☐ 被害木はみられない
枝葉の食痕	☐ ある ☐ ほとんどない ☐ わからない ☐ 枝葉がない
ササの食痕	☐ 多い ☐ わずかにある ☐ ほとんどない ☐ わからない ☐ ササがない
シカ道	☐ ある ☐ ない
足跡	☐ ある ☐ ない
糞	☐ ある ☐ ない
計算 クリア	

この場所でのエゾシカの影響度は / 100点です。
点数が高いほど、エゾシカの影響が強いことを示します。

【参 考】

点数	森林の状態
53点以上	ササや稚樹が食害を受けるなど、かなり強い影響が出ていると思われます。
33～52点	エゾシカによる強い影響が出てきているようです。
13～32点	エゾシカの痕跡はみられますが、強い影響は生じていません。
12点以下	エゾシカの影響はほとんど無いようです。

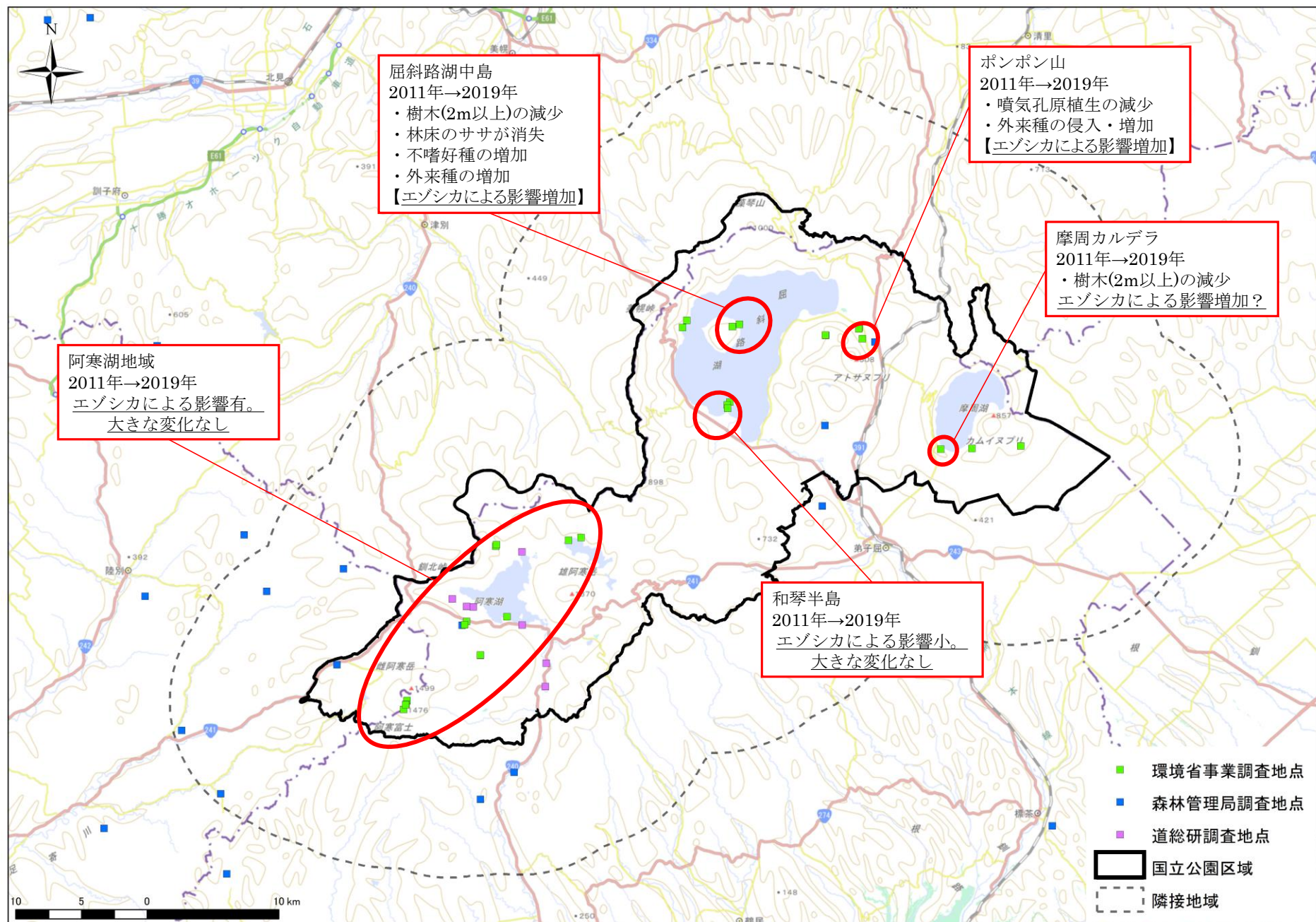
この評価方法は、開発途上です。forestry@hro.or.jpまで、ご意見、ご感想をお寄せください。

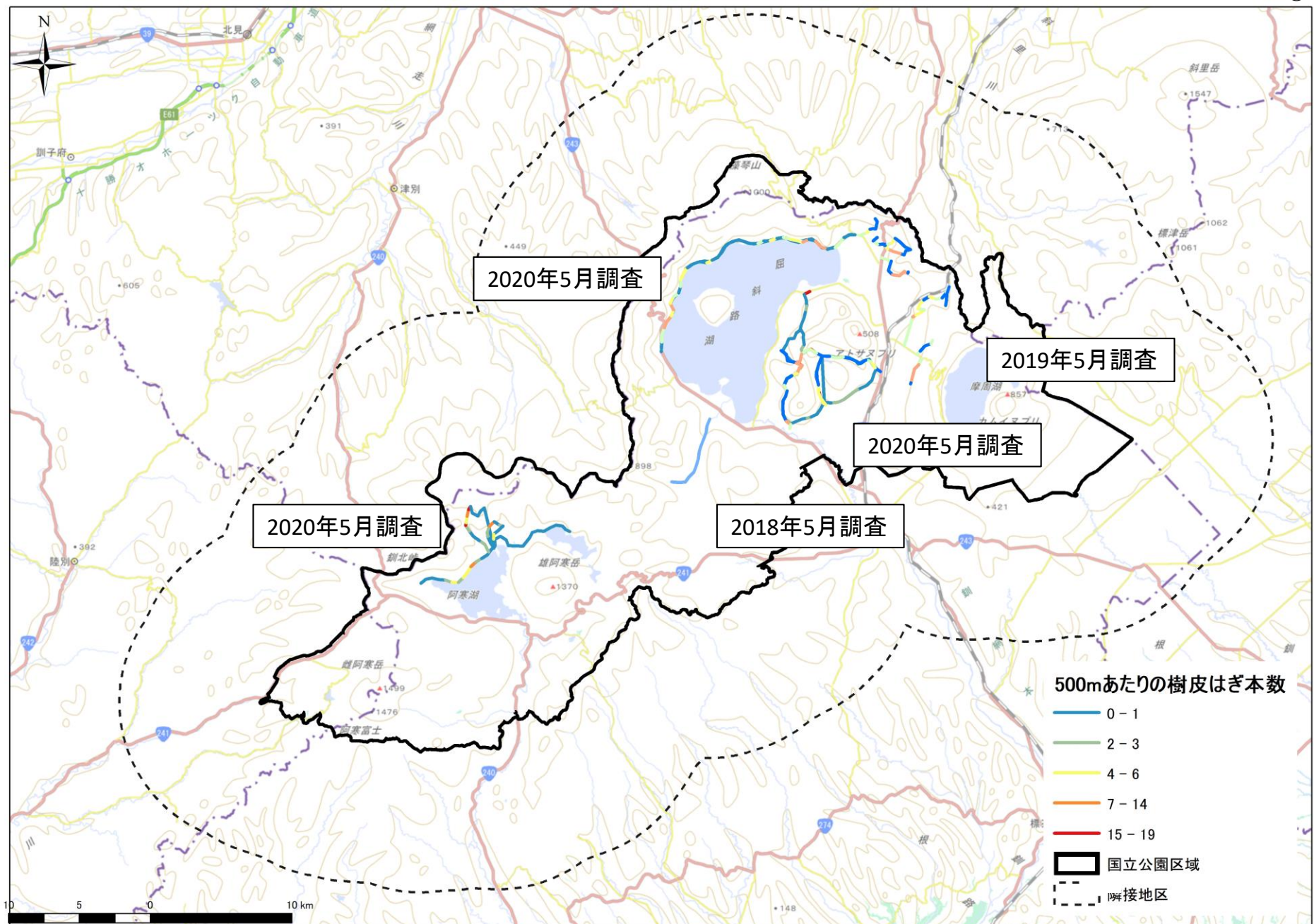
【点数の算出方法】
2014年度に全道の天然林で記録された1,537件の簡易チェックシートのデータをもとに、多重対応分析によって求めたスコアを、0～100点に換算しました。
計算方法について、詳しくは下記の文献を参照してください。

- 明石信廣・藤田真人・渡辺修・宇野裕之・荻原裕 (2013) 簡易なチェックシートによるエゾシカの天然林への影響評価. 日本森林学会誌 95:259-266.
[<PDFダウンロード\(J-STAGE\), 2437KB>](#)

【2014年度の全道の調査結果】
北海道森林管理局、北海道水産林務部、北海道立総合研究機構等が調査した結果は、「エゾシカによる天然林への影響評価」として下記にて公表されています (どちらのサイトも、内容は同じです) 。

- 北海道水産林務部林務局森林整備課 > [エゾシカ森林被害対策](#)
- 北海道森林管理局 > [北海道森林管理局のエゾシカ対策](#)





林道樹皮剥ぎ調査

目的

- ・簡易的な手法で広域的に樹皮はぎ被害の発生傾向を把握する。
- ・樹皮はぎ被害の発生状況からエゾシカの越冬地、対策適地を探す。

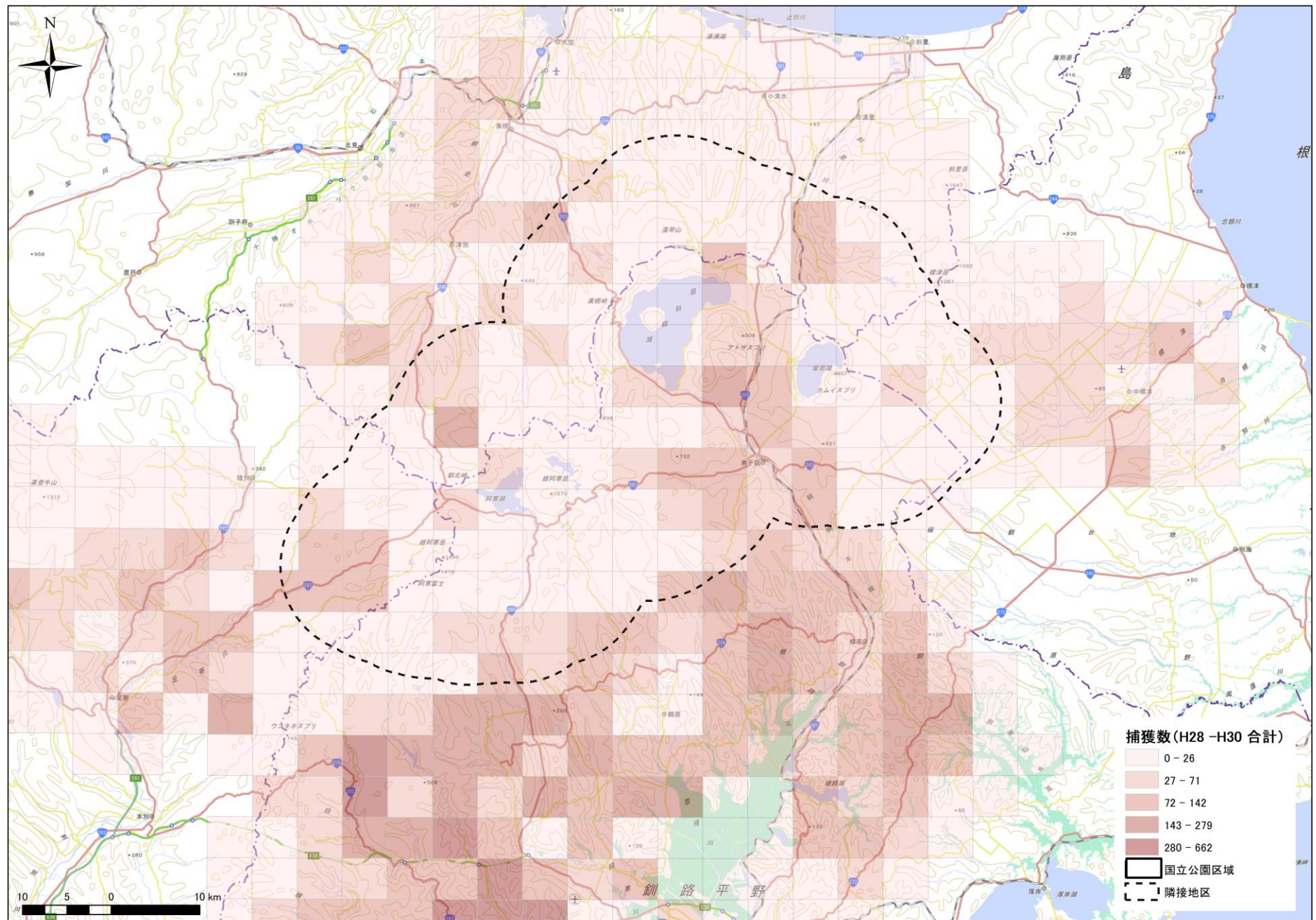
方法

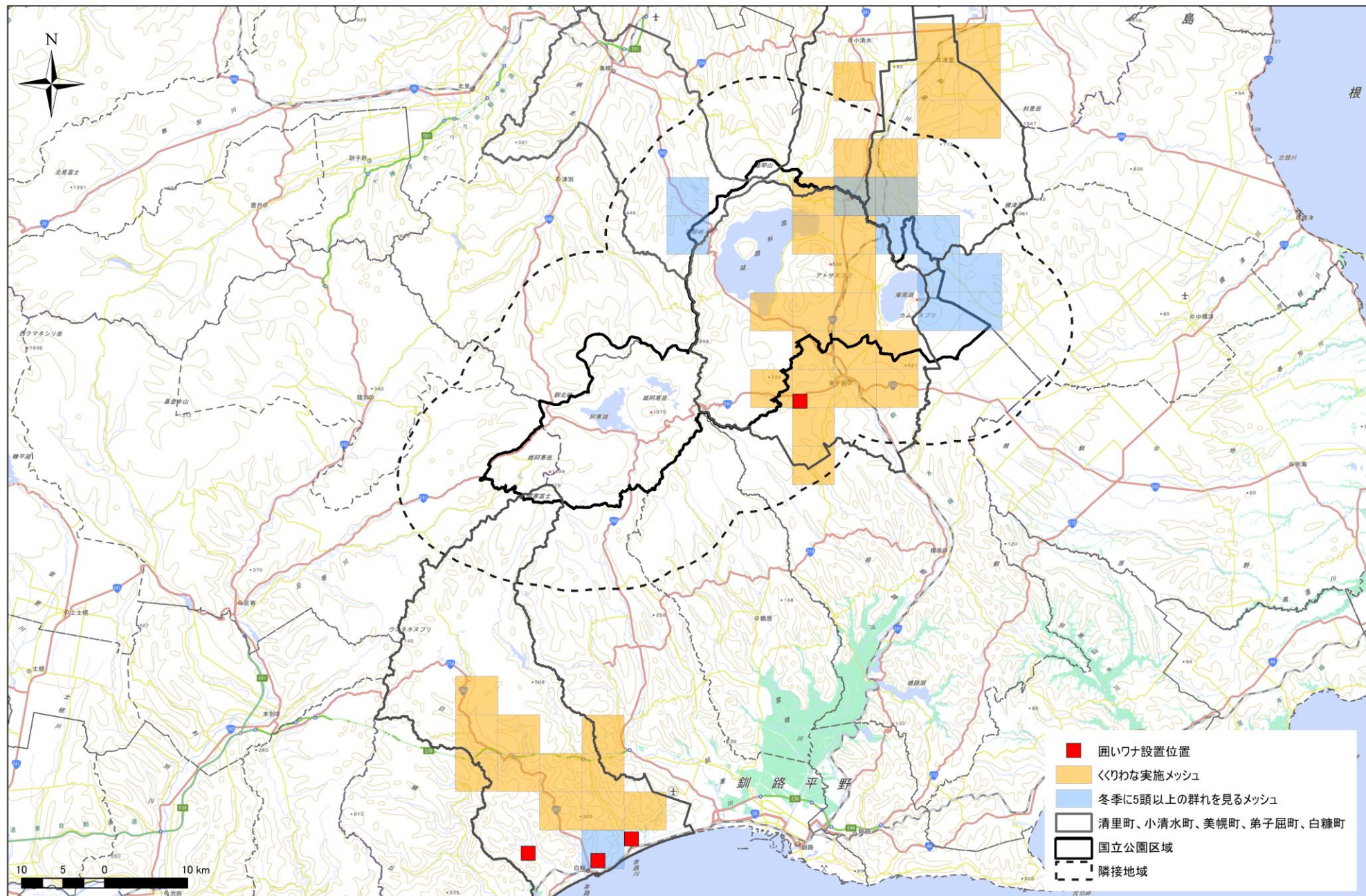
- ・林道が走行可能になり、初冬～春の樹皮剥ぎ被害を見ることのできる5月下旬に実施
- ・林道を低速で走行し、車両から目視で樹皮剥ぎ被害木をカウントする。
- ・500m毎に樹種、本数を記録する。

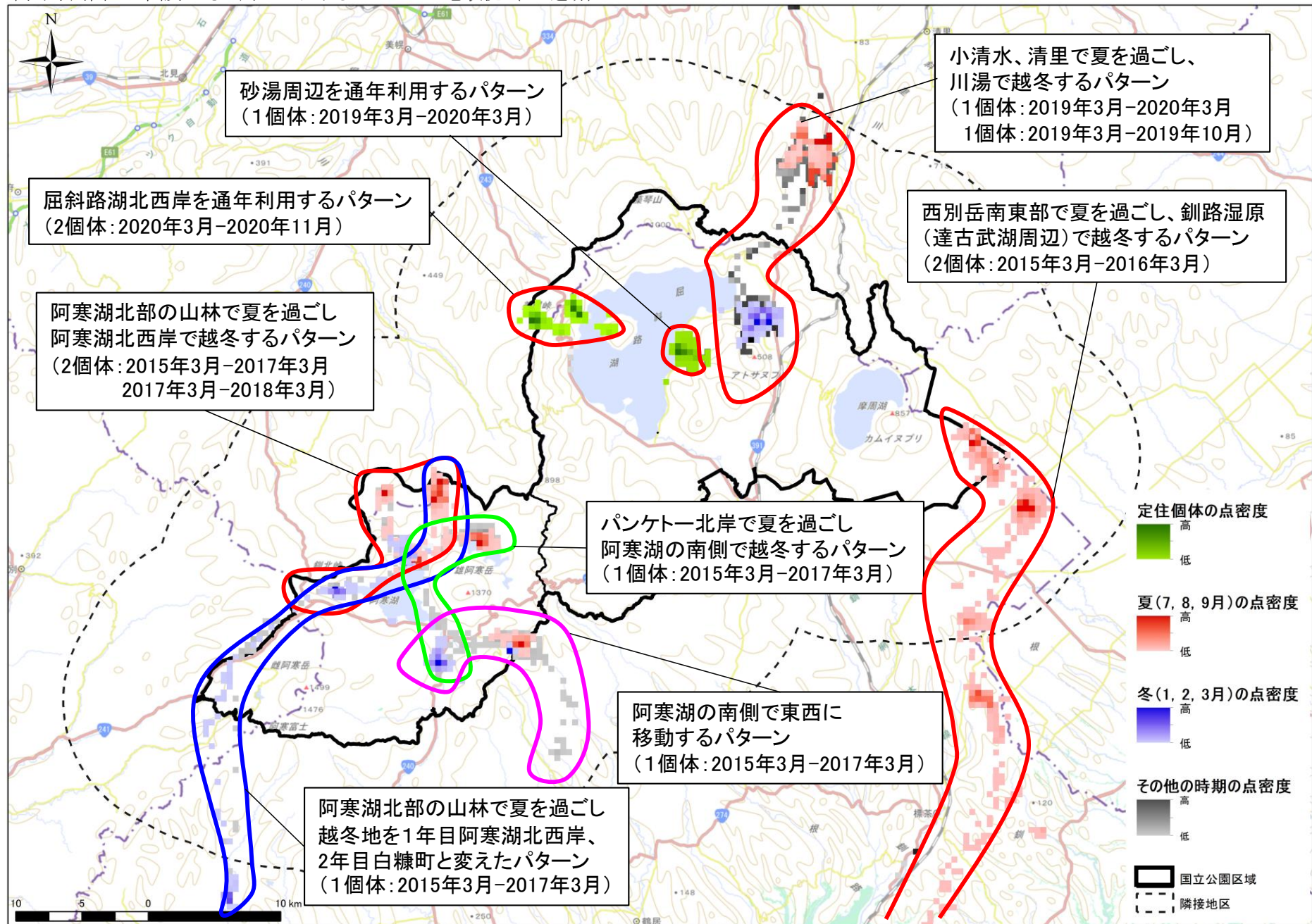
調査主体

- ・2018年よりEnVision環境保全事務所が自主事業として継続している調査

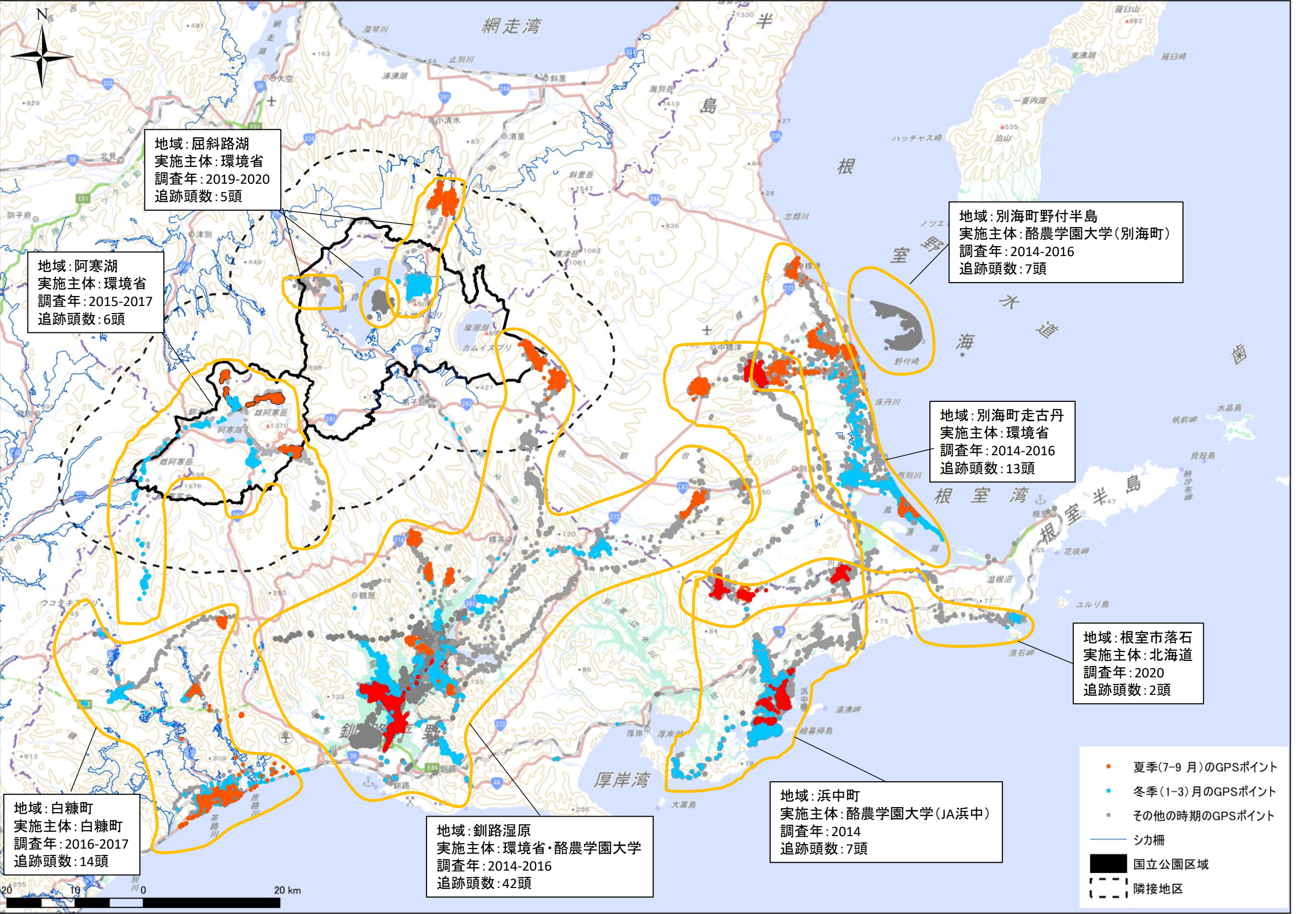








阿寒摩周国立公園及びその周辺におけるエゾシカ生息状況(GPS追跡)



出典: 国土交通省国土数値情報ダウンロードサイト(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>)より加工、国土地理院ウェブサイト(<https://fgd.gsi.go.jp/>)
平成26年度釧路湿原国立公園エゾシカ捕獲手法検討調査業務、平成26年度阿寒国立公園エゾシカ対策検討基盤整備業務、平成27年度阿寒国立公園におけるエゾシカ対策調査業務、平成27年走古丹地域におけるエゾシカのヘリコプターセンサス調査等業務平成28年度阿寒国立公園エゾシカ捕獲対策検討業務、エゾシカ生体捕獲及びGPS発信機取付等の役務提供(白糠町)、平成27年度エゾシカ生息状況調査(浜中町)平成30年度阿寒摩周国立公園エゾシカ捕獲対策検討業務、令和元年度阿寒摩周国立公園エゾシカ捕獲対策検討業務、平成27年度・平成31年度阿寒摩周国立公園エゾシカ行動追跡調査業務、令和元年度エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業計画調査(GPS調査)委託業務、酪農学園大学吉田研究室

